

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

令和3年2月1日公表

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1			・今現在の人数でしたら大丈夫かと思えます。	法令の定める基準以上のスペースを確保しつつ、ご利用人数によって工夫し、ご利用児童の人数に合わせスペースを工夫して参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8			1		人員基準を厳守し、しっかりと療育ができるよう加配の配置も整えております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2			・トイレなどは拝見した事はありません	トイレについては、都度清掃を心掛けております。又、お子様が使用しやすいよう様式トイレになっております。児童の動線にも配慮した机や椅子の配置にも工夫しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9					今後もしっかりと個々の課題を把握した上で適切な計画となるよう努めて参ります。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8			1		習慣化と定着を目指し、通常は繰り返し行う療育内容が基本です。この点は固定化が必要だと考えていますが、同時に個々の児童の発達や成長に適した個別課題に取り組み、固定化しない活動内容となるよう工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1		8	・まだお聞きしていない	コロナ禍でもあり、現在においては交流する機会がありませんでした。今後保護者様のご意向を伺いながら色々と検討していきたいと思っております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					今後もわかりやすい説明となるよう、しっかりと取り組んで参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9					今後も細かくお伝えしていくことにより共通理解できるよう目指します。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9				・保護者の立場になってアドバイスしていただきとってもらっています。	今後もしっかりとご相談に対応させて頂きながら保護者様もご安心できるよう努めて参ります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2		7	・まだ把握していません	令和2年4月より開所させていただき、コロナ感染予防もあつた為、現在までに保護者会等の開催はできておりませんが、今後保護者様のご意向等を踏まえ、検討していきたいと思っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			5		保護者様からご指摘されるお気づきの点や不安な点などを頂くことにより、サービスの質の向上へと繋げてたいと考えております。何かございましたら遠慮なくご相談ください。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9					今後も連絡帳だけでなく、口頭でお伝えする等、意思の疎通をとりやすい体制を維持して参ります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7			2		公式 Web サイトのブログにて事業所の様子をお伝えしています。また年4回「お便り」を季刊発行しています。
14 個人情報に十分注意しているか	8			1		個人情報等の書類に関しては、鍵付きの書庫にて保存しております。写真掲載などの機会にも保護者様に書面にて同意を頂くよう配慮しています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9					各マニュアルについては、いつでも確認できるよう掲示しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7					利用児童が積極的に参加しやすいよう、紙芝居での取り組みを行ったりと工夫し、今後も訓練を実施していきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9			2	・コンパスに通うようになって、学習面でも随分成長がみられるようになりました。また、わからないところや苦手なところに自分で気づき先生に聞けるようになったのも本当に成長したと思えます。	日々成長していく滋養児童をしっかりとサポートしながら、楽しく学べる場となるように、今後も努めて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	9				・療育を押し付けることなく娘のペースに寄り添って頂いて、まるで伴走して下さっているようです。また、娘も自分を頼ってくれているお友達がいることで自分の居場所ができたこと喜んでます。これからもよろしく願い致します。・通所もすぐに慣れて、毎回ぐずりません。お友達とのコミュニケーションの練習などがあると助かります。	殆どの保護者様から「満足している」との評価を頂き、大変嬉しく思います。引き続き、個々の現状の把握から課題の整理へと繋げていき、療育の方向性については保護者様と共有しながらより良い支援を目指して参ります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。